

第62回沖縄県吹奏楽コンクール

第67回九州吹奏楽コンクール沖縄支部予選

第18回南九州小編成吹奏楽コンテスト沖縄支部予選

実 施 要 項

- 提出書類の締切や申込受付時間は、厳守して下さい。受付時間に遅れた団体は大会への出場を認めません。
- 大会に関する問い合わせは、下記の事務局へお願いします。会場への電話はしないでください。
- 進行表の郵送は、6月23日頃を予定しております。(本連盟ホームページへ掲載予定)
- 本実施要項、吹奏楽コンクールに関するお問い合わせは下記の吹奏楽連盟事務局にお願いします。
各団体が直接、全日本・九州吹奏楽連盟に問い合わせることはなさないでください。
また、大会会場へのお問い合わせもご遠慮ください。

《大会事務局》



沖縄県吹奏楽連盟

〒904-0032 沖縄市諸見里1-17-12 1F

TEL 098-932-4222 FAX 098-932-4222

大会の開催について

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今大会は感染予防対策を優先し、開催致します。下記の内容を確認ください。

(1) 大会会場（換気等の感染予防対策）

- * 出演者・入場者（観客）の入口と出口を分けて設置
- * 入口へ手指の消毒用のアルコールを置きます。
- * 団体の入替時及び休憩時の会場内の換気

(2) 出演者全員の健康観察（大会当日の5日前より検温等）

(3) 入場者（観客）

- * 来場者は、必ずマスクの着用をお願いします。
- * 入場時に手指の消毒及び体温測定をお願いします。
- * チケット半券の裏面へのご連絡先の記入をお願いします。（名前・住所・電話番号・座席番号）
万が一に備え、入場者全員の追跡が可能なように連絡先を控えます。
- * ご記入いただいた情報は感染防止対策以外の目的では使用いたしません。提出頂きましたご連絡先は、1ヵ月後に破棄いたします。個人情報の取り扱いには、適正な管理を徹底いたします。
- * 当日券販売予定・・・当日会場の集客状況により販売を中断する場合があります。**
(大会開催時の県内の感染状況によっては、当日券の販売を中止する事もあります。)

※万全な対策を講じて大会を実施致します。また、今後県内の感染状況等に応じて大会の開催内容を変更する場合があります。ご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

沖縄県吹奏楽連盟事務局

〒904-0032 沖縄市諸見里1-17-12 1F
TEL 098-932-4222 FAX 098-932-4222

郵便振替口座

口座番号 01760-6-152158
加入者名 沖縄県吹奏楽連盟

I 開催要項

1. 目的 九州吹奏楽コンクール支部予選を兼ね、吹奏楽の普及と技術向上を図り、音楽教育の発展に寄与する。
2. 期 日 令和4年7月23日（土）10：00開演【高等学校】
部 門 24日（日）10：00開演【小学生・大学・職場一般】
25日（月）10：00開演【中学校A 1日目】
26日（火）10：00開演【中学校A 2日目】
27日（水）10：00開演【中学校A 3日目】
28日（木）10：00開演【中学校B・中学校A代表選考会】
3. 会 場 沖縄コンベンションセンター 劇場
〒901-224 宜野湾市真志喜 4-3-1 TEL 098-898-3000
4. 主 催 沖縄県吹奏楽連盟・朝日新聞社
5. 共 催 沖縄県中学校文化連盟・沖縄県高等学校文化連盟
6. 後 援 沖縄県教育委員会・宜野湾市教育委員会
7. 参加料 演奏者×1, 500円（指揮者は演奏者数に含みません）
8. 入 場 料 一般券 1, 500円 学生券 1, 000円
※小学生以上有料。未就学児の入場はできません。（親子室の開放はありません）
※2階席利用時には、2階席券（500円）が必要になります。
*当日ロビーにて販売
9. プログラム 300円
10. 進 行 **Aパート** 小学生部門・・・7分以内 その他の部門・・・12分以内
Bパート 全部門7分以内
11. 課 題 曲 **【Aパート】**
I. やまがたふあんたじい ～吹奏楽のための～ 作曲 杉浦 邦弘
(第31回朝日作曲賞受賞作品)
II. マーチ「ブルー・スプリング」 作曲 鈴木 雅史
III. ジェネシス 作曲 鈴木 英史
(2022年度全日本吹奏楽連盟委嘱作品)
IV. サーカスハットマーチ 作曲 奥本 伴在
V. 憂いの記憶 - 吹奏楽のための(高大職一のみ) 作曲 前川 保
(第13回全日本吹奏楽連盟作曲コンクール第1位作品)
※小学生の部とBパートは、課題曲はありません。
12. 出場経費 大会参加に要する諸費用はすべて各参加団体の負担とする。

II 参加申し込みの方法

1. 参加申し込みの手順（以下の手順で参加申し込みをお願いします。）

①沖縄県吹奏楽連盟ホームページより（A）【入力シート】（Excel）をダウンロードする。

<http://www.ajba.or.jp/okisuiren/>

*「入力シート」のダウンロードが出来ない場合は、メールにて、ご連絡ください。

事務局より「入力シート」のデータを送信いたします。

メール送信先・・・okinawa.suiren@gmail.com

②「入力シート」に必要事項を入力後、団体名でファイルを保存する。

③Word で、（B）プログラム原稿データを作成し、団体名でファイルを保存する。

④（A）と（B）を添付したメールを本連盟事務局へ送信

〈データ送信先〉 okinawa.suiren@gmail.com

⑤【参加料納入方法】

郵送いたしました「郵便振替用紙」を使用し、郵便局から参加料の払い込みをお願いします。

「払込票兼領収書」のコピーを提出下さい。

演奏人員（人数）×1，500円 = 参加料

*郵便局の払込手数料は各団体へご負担をお願いします。

*払込手数料 + 現金でお支払いの場合には、1件ごとに110円の加算料金がかかります。

※郵便局に備え付けの払込取扱票もご利用いただけます。

⑥〈代表者会議日程〉

【第62回沖縄県吹奏楽コンクール代表者会議】

期日：令和4年6月18日（土）

会場：アイム・ユニバース てだこホール（市民交流室）

14：00～15：00（受付）時間厳守

15：00～15：45（会議）

15：45～16：30（抽選会）

*離島団体のみ郵送での申し込みを受け付け致します。

*離島団体の郵送申込は、6月16日（木）14時事務局必着（厳守）とします。

*代表者会議は出演順の抽選や運営などについての重要な話し合いがありますので、申込責任者

（指導者・顧問）は必ず出席して下さい。

（責任者が出席できない場合は、内容のわかる代理の方（大人の方）を必ず出席させて下さい。）

⑦ 〈提出書類（データ）・提出方法一覧表〉

	提出書類（データ）名	提出方法
(A)	入力シート（Excel）データ *必要な項目を入力しメール送信 *入力シートは削除せずに全データをそのまま送信ください。 *プリントアウトした書類は、申込受付時に提出	*メール送信 6月15日（水） 14時締切
(B)	プログラム原稿（Word作成）メール送信	
(C)	参加申込書（所属長印を押印）	*代表者会議提出 6月18日（土） 14時～受付
(D)	アナウンス原稿	
(E)	ステージ配置図（3部）	
(F)	チケット申込書・・・希望団体	
(G)	出演順調整申請書・・・申請団体 ※参加料（演奏者人数×1,500円） ※（B）プログラム原稿のプリントアウト ※自由曲スコア（1ページ目コピー A4） 曲名・作曲者・編曲者・出版社が確認出来るページ	
(H)	※参加料振込確認書	
	※演奏曲目及び登録人員の変更について	メールまたはFAX送信 7月8日（金） 14時必着 *原本は郵送締切 7月13日（水） 14時事務局必着

※**締切に遅れた場合**

- ・プログラム原稿データの送信が遅れた場合、プログラムへの掲載内容が空白になる可能性があります。
- ・申込み（受付）時間に遅れた場合、その団体の出場を認めません。

2. データ・書類作成上の注意点

沖縄県吹奏楽連盟ホームページより【入力シート】（Excel）をダウンロードください。

<http://www.ajba.or.jp/okisuioren/>

「入力シート」のダウンロードが出来ない場合は、メールにて、ご連絡ください。事務局より「入力シート」のデータを送信いたします。

メール送信先・・・okinawa.suioren@gmail.com

※「入力シート」は、毎年変更があります。昨年のデータは破棄してください。

(A) 入力シート（参加申込書）のメール送信

- ・沖縄県吹奏楽連盟ホームページより (A)【入力シート】（Excel）をダウンロードし、必要事項を入力してください。入力の際は、シート内の注意事項を必ずご確認ください。
- ・**ファイルの名及びメール件名は、団体名**（例：〇〇中学校）とします。
- ・ファイルを開くためのパスワードが必要な場合、必ずパスワードも送信して下さい。

- ・(B) プログラム原稿データと一緒に送信してください。

※メール受信後、事務局より返信メールを送信致します。正常に送受信されたかを必ず確認下さい。

- ・返信メールは、自動配信ではありません。

(B) プログラム原稿 (メール送信とプリントアウトした紙の提出)

- ・プログラムへの掲載を原稿とは異なる表記をする場合もあります。予めご了承ください。

《入力例》 A4横置き横書き

沖縄県立〇〇高等学校 (55名)	指揮 比嘉健一郎
課題曲 I	
自由曲 交響詩「ローマの祭り」	作曲 O. レスピーギ
	編曲 森田一浩
安慶田 景太郎 宜野湾 恵子 比嘉 麻衣子 上原 正敏 糸数 聡 西 香織	
東 誠 佐々木 知実 大城 翔太 上倉 真一郎 金城 絵里子 佐敷 孝治	
慶留間 聖子 伊良部長 純 沖繩 太郎 比嘉 花子 大城 美奈子 金城 ★太郎	
国 吉マイケル 宮城 一郎	

(人数終了まで)

(1) 入力内容

- ①団体名
- ②演奏者人数 (登録人数ではありません)
- ③指揮者名 (氏名の幅は7文字 (姓3文字+スペース1文字+名3文字) を基本)
- ④課題曲の番号 (ローマ数字で。曲名は不要)
- ⑤自由曲の曲名 (楽章は不要。参加申込書には記入)
- ⑥作曲者名
- ⑦編曲者名
- ⑧登録者名簿 (氏名の幅は7文字 (姓3文字+スペース1文字+名3文字) を基本)

外国の曲は、カタログやインターネット検索を利用して曲名・作曲者・編曲者・出版社等の日本語読みを確実にご記入下さい。

(2) 入力・提出方法について

*使用ソフトウェアは、マイクロソフト『ワード』

*用紙はA4サイズ、**横置き横書き** フォントは、**明朝体10.5ポイント**とします。

***1行6名入力**して改行して下さい。縦列は人数終了までとします。

*旧字体、特殊文字については★にし、プリントアウトした用紙に手書きで記入頂き、提出下さい。

*漢字圏以外の外国人の表記は、カタカナでお願いします。

*1人の氏名の幅は全角7文字 (姓3文字+スペース1文字+名3文字) を基本とします。

*人名と人名の間には全角2スペースを入れて下さい。

*ファイル名は団体名 (例: 〇〇中学校) とします。

*データをプリントアウトしたA4用紙1枚を参加申込書と一緒に提出してください。

***名前に均等割り付けを使用しないで下さい。**

※例年、入力例が守られていない団体があります。必ず入力提出方法をご熟読の上、登録者名簿の作成・送信・提出をお願いします。

(3) 提出（メール送信）

*メール件名、ファイルの名は**団体名（例：〇〇中学校）**とします。

*ファイルを開くためのパスワードが必要な場合、必ずパスワードも送信して下さい。

*プログラムへ名簿の掲載を希望しない団体も登録名簿は提出（送信）します。

*プログラムへ名簿を掲載しない団体は、申込書へチェックして下さい。

データ送信先 **okinawa.suiren@gmail.com**

※メール受信後、事務局より返信メールを送信致します。6/16（木）12時までに返信メールが届かない場合は、事務局までお問合せください。

・返信メールは、自動配信ではありません。

(4) 代表者会議提出書類

(C) 参加申込書（AパートとBパートとでは申込用紙が異なります）

- ・団体所属長の公印を忘れずに押印してください。
- ・団体名・所属長名及び職印は、加盟申込書と同一にしてください。

(D) アナウンス原稿

- ・プリントアウト後、内容に誤りがないか必ず確認してください。

(E) ステージ配置図

- ・簡潔に、正確に記入し、コピーして3部提出してください。

(F) チケット申込書（前売りチケットを希望する団体はプリントアウトし提出ください。）

- ・学校職員チケット（御招待券）・離島団体チケットの発行は、いたしません。ご了承ください。
- ・出演団体（小学校・中学校・高等学校の学校長のみご招待状を郵送させていただきます。
- ・前売りチケットは返券可能です。（大量の返券が無いようにご協力をお願いします。）
- ・中学校代表選考会用の前売りチケットは、選出決定後に該当団体へ配布いたします。

(G) 出演順調整申請書

- ・出演順の調整を希望する団体は、所属長印を押印し提出ください。

(H) 参加料振込確認書（郵便局払込票領収書コピー）

※（B）プログラム原稿のプリントアウト

※自由曲スコアの表紙または、1ページ目のコピー

- ・A4サイズにコピーし団体名記入
- ・曲名・作曲者・編曲者・出版社が確認できるページをコピーし提出下さい。

(5) 合同バンドで出演する団体

- ①各団体でそれぞれ提出する物
 - ・入力シート (Excel データ) 送信
 - ・参加申込書
 - ・参加料
 - ・出演順調整申請書
- ②代表団体でまとめて提出する物
 - ・プログラム原稿 (名簿) 送信
 - ・アナウンス原稿
 - ・ステージ配置図
 - ・プリントアウト (プログラム原稿)

(6) 入力シート作成上の注意 (必ずお読み下さい)

全パートに共通

- ①入力シート (申込書) は、Aパート・Bパート別になっています。
- ②団体名は正式名称でお書き下さい。(例 ○○立△△学校) 吹奏楽部等のクラブ名は不要。
- ③一般の団体の名称は加盟登録時の正式名称でお書き下さい。(カタカナ・アルファベット等)
- ④所属長の「職印」は確実に押印して下さい。
特に一般団体の所属長印は、団長私印や認印ではなく 団長印を押印下さい。
- ⑤自由曲の曲名・作曲者名・編曲者名・出版社名に関しては、各団体で調べて確実に原語と日本語で記入して下さい。
- ⑥指揮者は演奏者数に含まれません。参加料も不要です。

3. 演奏曲目及び登録人員の変更について

*登録人員の変更は、登録人数減、メンバー交代のみ可能です。登録人数を増やす事は出来ません。

*変更届けは 7月8日 (金) 14時必着 メールまたはFAX送信

- ①**曲目変更** ⇒ 参加申込書・アナウンス原稿を再提出下さい。
 - *変更届は、メールまたはFAXにて申請下さい。・・・7/8 (金) 14時必着
 - *変更届 (原本) は、押印し郵送ください。・・・7/14 (水) 14時必着
- ②**メンバー交代** ⇒ ステージ配置図・プログラム原稿を再提出下さい。
 - *変更届は、メールまたはFAXにて申請下さい。・・・7/8 (金) 14時必着
 - *プログラム原稿記入方法は、代表者会議資料 (登録者名簿の変更) を確認下さい。
沖縄県吹奏楽連盟事務局 FAX 098-932-4222

Ⅲ 吹奏楽コンクール実施規定 (九州吹奏楽コンクール実施規定抜粋)

1. 実施部門および参加人員

●各実施部門の登録人員は次の通りとする。

【Aパート】

部	門	登録人員	演奏人員(指揮者を除く)
小	学 生	演奏人員+5名以内	自 由
中	学 校	演奏人員+5名以内	50名以内
高	等 学 校	演奏人員+5名以内	55名以内
大	学	演奏人員+5名以内	55名以内
職	場・一 般	演奏人員+5名以内	65名以内

【Bパート】

部	門	登録人員	演奏人員(指揮者を除く)
全	部 門	演奏人員+5名以内	20名以内

2. 参加資格

各実施部門の参加資格者は、沖縄県吹奏楽連盟において令和4年5月末日までに加盟手続きを完了した団体に属し、次の通りとする。

①小学生の部

構成メンバーは同一の小学校に在籍している児童とし、その所属する団体(小学校及び地域バンド)が沖縄県吹奏楽連盟へ加盟していること。また、以下の各号を満たすことを条件に合同バンドでの参加を認める。なお、合同バンドも九州大会(全国大会)へ推薦することができる。

1. 合同は、それぞれの団体が単独で参加できない団体同士であること。
2. 所属する児童が全員出場すること。(選抜しての出場は認めない。)
3. 合同での出場をしなければならない理由があると沖縄県吹奏楽連盟理事長が認める事。

②中学校の部

構成メンバーは同一の中学校に在籍している生徒とする。

(同一経営の学園内小学校児童の参加は認める)

③高等学校の部

構成メンバーは同一の高等学校に在籍している生徒とする。

(同一経営の学園内小学校児童・中学校生徒の参加は認める)

④大学の部

構成メンバーは同一の大学、および高等専門学校に在学している学生とする。

⑤職場・一般の部

構成メンバーは該当団体の団員とする。ただし、次の第10条に該当するメンバーおよび職業演奏家の参加は認めない。

第10条 同一奏者は全部門・全パートを通じ、各県・支部吹奏楽コンクールより同一団体で出場すること。

第10条の2 小学校、中学校、高等学校、大学に所属する部員は、九州吹奏楽コンクール及び同予選に所属団体以外の団員として出場できないものとする。途中退部等の場合も当該年度内において同様の扱いとする。但し、所属団体が九州吹奏楽コンクール及び同予選に出場しなければ一般団体での出場を認める。

※沖縄県吹奏楽連盟の見解

* 高校生一般団体への入団について

- ・ 在学の高校が吹連へ加盟している → 高校での活動を推奨
(一般団体での各コンクールへの出場は不可)
- ・ 在学の高校が吹連へ加盟していない → 一般団体での活動可
(一般団体での各コンクールへの出場可)

第11条 指揮者の資格については制限しない。

第12条 参加団体の資格に疑義があるときはその団体を調査し、出場停止または入賞等を取り消すことができる。

3. 課題曲・自由曲及び演奏時間

第13条 参加団体（小学生の部を除く）は各県・支部吹奏楽コンクールで用いた課題曲および自由曲を演奏する。

第14条 課題曲は全日本吹奏楽連盟が指定したものとする。ただし、小学生の部については課題曲を設けない。

第15条 課題曲はスコアに指定された編成とし、スコアに記譜された音・音域を変えて演奏することは認めない。

第16条 自由曲の編成は、木管楽器・金管楽器・打楽器（擬音楽器を含む）とする。ただし、コントラバス・ピアノ・チェレスタ・ハープの使用は認める。

第16条の2 自由曲で、歌声については、スキヤット・ハミングを認めるが、歌詞は認めない。

第16条の3 著作権の存在する楽曲を編曲して演奏する場合は、事前に著作権者から編曲の許諾を受けなければならない。この許諾を受けないで本大会に出場することは認めない。

第17条 課題曲・自由曲は同一のメンバーが演奏しなければならない。ただし、楽器の持ち替えは認める。

第18条 課題曲・自由曲とも同一の指揮者で演奏しなければならない。

第19条 著作権の存在する楽曲を編曲して自由曲とする場合は、事前に著作権者から編曲の許諾をうけなければならない。この許諾を受けない自由曲の演奏は認めない。

第20条 演奏時間は課題曲・自由曲を含めて12分以内とする。演奏時間とは課題曲の開始から自由曲の終了までをいう。

第21条 小学生の部については、自由な選曲による1ないし2曲の演奏とし、演奏時間は7分以内とする。

4. その他

①南九州小編成吹奏楽コンテストへエントリーする中学校、高等学校は、**部員総数が25名以下**とする。

②合同バンド（小学生の部以外）

Aパートの小学校以外の部門で、以下の各号を満たすことを条件に合同バンドでの参加を認める。
ただし九州吹奏楽コンクールへの推薦は対象外とする。

また、20名以下（登録25名以下）で出場する場合は、南九州小編成吹奏楽コンテストへ推薦することができる。

※従来の合同演奏に加え、（小・中）、（中・高）の合同バンドの出場を認める。

ア. 合同バンドは、原則2校とする。ただしその2校はそれぞれの団体、またはいずれかの団体が単独で参加できない団体同士であること。

イ. 所属する生徒が全員出場すること。選抜しての出場は認めない。

ウ. 合同での出場をしなければならない理由があると沖縄県吹奏楽連盟理事長が認める事。

③Bパートの合同バンド、以下の各号を満たすことを条件に複数の団体での出場を認める。

※従来の合同演奏に加え、（小・中）、（中・高）の合同バンドの出場を認める。

ア. それぞれの団体、またはいずれかの団体が単独で参加できない団体同士であること。

イ. 演奏人員が総勢で20名以下である事。

④Aパートに関しては九州及び全国大会の予選を兼ねていますので、**代表に推薦された団体は必ず九州吹奏楽コンクール・全日本吹奏楽コンクールへ出場すること。**

*九州・全国大会への出場辞退は認めない。

⑤九州吹奏楽コンクール実施規定に準ずる。*九州吹奏楽連盟ホームページでご覧になれます。

【参考】

◆課題曲のスコア上の楽器及びパートが欠けてしまう場合

欠けてしまう楽器及びパートがある場合は、演奏しようとする課題曲に使われている他の楽器で演奏することは認めます。

補足① 欠けてしまう楽器の音域を変えないで演奏できる楽器がある場合は、その楽器で代用してください。

補足② 欠けてしまう楽器の音域を変えないで演奏できる楽器がない場合は、スコアに示された楽器で代用してください。

課題曲について、全日本吹奏楽連盟ホームページに掲載の「2022年度課題曲Q&A」をご確認ください。 全日本吹連ホームページ http://www.ajba.or.jp/

※各団体が直接、全日本吹奏楽連盟・九州吹奏楽連盟へお問い合わせすることは、お控えください。

※全日本吹奏楽コンクール課題曲の演奏に関するご質問については、沖縄県吹奏楽連盟にお問い合わせください。

(全日本吹奏楽コンクール実施規定抜粋)

第14条 著作権の存在する楽曲を編曲して演奏する場合は、事前に著作権者から編曲の許諾を受けなければならない。この許諾を受けていないで本大会に出場することは認めない。

(注) ①作曲者の死後およそ50年を経っていない大半の作品には、著作権が存在する。

②編曲の許諾は、日本音楽著作権協会ではなく、著作権者（作曲者またはその楽譜の出版社など）が行っている。

IV 審査に関する事項

①沖縄県吹奏楽連盟常任理事会で選出された審査員により審査を行う。

②表彰はAパートにおいて各部門、金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与する。

③Bパート出場団体すべてに奨励賞を授与し、一番優れた団体（各部門）に審査員特別賞を授与する。

④県代表は各部門別に成績上位の団体を審査委員会で決定し推薦する。

小学校2団体 中学校3団体 高等学校2団体 大学1団体 職場一般1団体

⑤中学校Aパートの代表選考は下記の通り行う。※詳細は代表選考会実施要領参照下さい。

*3日間(7/25~27)それぞれの成績上位3団体を代表選考会(7/28)へ推薦する。

*代表選考会参加の9団体の中から上位3団体を九州吹奏楽コンクールへ推薦する。

⑥県代表に推薦された団体は、九州吹奏楽コンクールへ必ず出場すること。また、九州吹奏楽コンクールで九州代表に推薦された場合には全日本吹奏楽コンクールへ必ず出場すること。辞退は認められませんので、P12の大会日程を考慮して参加申込をして下さい。

⑦中学校Aパートに20名以下で出場した団体で、南九州小編成吹奏楽コンテストへの参加を希望する団体の中から、3日間(7/25~27)それぞれの成績上位2団体を代表選考会(7/28)へ選出する。ただし、中学校の部予選で銅賞を受賞した場合は、代表選考会へ選出ししない。

*代表選考会参加の6団体の中から上位2団体を南九州小編成吹奏楽コンテストへ推薦する。

*P14の南九州小編成吹奏楽コンテスト大会開催要項参照下さい。

⑧高等学校Aパートに20名以下で出場した団体で、南九州小編成吹奏楽コンテストへの参加を希望する団体の中から、成績上位2団体を南九州小編成吹奏楽コンテストへ推薦する。

ただし、高等学校の部予選で銅賞を受賞した場合は、南九州小編成吹奏楽コンテストへ推薦しない。*P14の南九州小編成吹奏楽コンテスト大会開催要項参照下さい。

⑨小学生の部Aパートに出場する団体で、既に全国小学校管楽器合奏フェスティバル(九州・西日本大会)に派遣が決まっている団体については九州吹奏楽コンクールへの推薦対象外とする。

⑩点数の公表について、Aパートに限り各部門別に全団体の得点一覧表を参加団体に公表する。

*中学校の部は、後日郵送となります。

V 入場券に関する事項

一般券 1, 500円

学生券 1, 000円（小学生～高校生）

※2階席利用時には、2階席券（500円）が必要になります。（当日ロビーにて販売）

- 未就学児の客席及びロビーへの入場はできません。（親子室の開放いたしません）
- 入場券の券種変更、払い戻し、再発行はいたしません。
- 入場券をお忘れになられた場合は、いかなる事情であっても入場はできません。
- ロビー及び客席への入場にはチケットが必要です。リボン入場は出来ません。

☆上記を、保護者及び関係者への周知・徹底をお願いいたします。

- ◆客席で鑑賞された方は、チケットの裏面へ氏名・住所・連絡先・座席番号をご記入頂きます。ホールを出る際に、出口の係員へ提出ください。
- ◆外出証を配布しません。一度ホールから出られての再入場には、再度チケットをご購入いただきます。
- ◆入場券の払い戻し、再発行はいたしません。ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため来場を自粛された方は、各団体の顧問の先生（責任者）を通して、吹奏楽連盟事務局へ連絡ください。チケット代金の返金対応をいたします。
*チケット購入後の体調不良や濃厚接触者と接触のあった方また、保健所より濃厚接触者と判断された場合など
- ◆当日券販売予定・・・当日会場の集客状況により販売を中断する場合があります。
(大会開催時の県内の感染状況によっては、当日券の販売を中止する事もあります。)

VI 出演順の調整について

基本的には、代表者会議の抽選で決定します。

但し、やむを得ない理由により調整を希望する団体は、所属長名で正式に文書にて6月15日（水）14時までに「入力シート」へ必要事項を入力し事務局へメール送信ください。

※原本は代表者会議にて提出

- ①各団体の所属長から「沖縄県吹奏楽連盟 会長 宮里 哲」宛の文書にすること。
- ②出演順調整を希望する理由を躯体的に明記すること。

以上のことを遵守して下さい。

申し出のあった団体については常任理事会にて検討し、更に代表者会議にて全参加団体の了承が得られた場合に限り、出演順の調整を行います。

- 代表者会議当日に申し出ても、受付できませんので、必ず事前にメール送信下さい。
- 「三者面談」等の理由で、出演順調整は出来ません。学校内での日程調整をお願いします。

VII 九州大会・全国大会日程・会場

◆第18回南九州小編成吹奏楽コンテスト日程・・・Aパート20人以下（中・高のみ）

8月11日（木・祝） 中学校・高等学校 iichiko グランシアタ（大分県）

◆第67回九州吹奏楽コンクール日程

8月19日（金） 小学生 熊本県立劇場（熊本県）

20日（土） 中学校 //

21日（日） 高等学校 //

8月27日（土） 大学 北九州ソレイユホール（福岡県）

28日（日） 職場一般 //

◆第70回全日本吹奏楽コンクール日程

10月22日（土） 中学校 名古屋国際会議場センチュリーホール（愛知県）

23日（日） 高等学校 //

29日（土） 大学 北九州ソレイユホール（福岡県）

30日（日） 職場一般 //

◆第41回全日本小学校バンドフェスティバル日程

11月19日（土） 大阪城ホール（大阪府）

VIII その他

①打楽器は各団体で準備ください。（吹連で打楽器の準備や貸出はいたしません。）

*打楽器の移動（トラック→ステージ→トラック）については、演奏外登録者や小さな楽器の演奏者、打楽器運搬補助員等を活用して、各団体で責任をもって実施してください。

②ピアノ使用を希望する団体は、参加申込書の【ピアノ使用について】の欄に「ある」「なし」でご記入ください。尚、ピアノは上手奥に固定致します。（多少の移動は可）

*大会当日になって、ピアノ使用を申し出ても、許可することは出来ません。

*ピアノを使用する団体は、調律代及び使用料をご負担いただきます。（使用団体で均等割り）。ピッチはA=442Hzに統一します。

③チューニング室や舞台裏へ出入りが出来るのは、指揮者と引率者1名、演奏者です。（団体受付でリボンを2名分お渡しします。）*大会当日、名簿の確認を行います。

④大会開催前（大会初日から2週間前）の大会会場（ホール・ホール内の練習室も含む）の使用はご遠慮下さい。